

とちぎ米産地だより 【3月号】

<24年産のとちぎ米に関する情報をいち早くお届けします！>

第12号 平成25年 3月8日(金)
発行責任者:JA全農とちぎ 米穀課

1. とちぎ米成長日記

環境に配慮した、水稻種子の温湯消毒作業

水稻消毒は苗の諸病害虫を防ぐための重要な技術です。中でも**温湯消毒**は農薬を使わない環境に配慮した水稻栽培の取り組みであり、全国で増加傾向にある種子消毒方法です。栃木県でも、JA規模の温湯消毒処理施設が現在3カ所(JAなすの、JAなす南、JAしもつけ)で設置され取り組みが進んでいます。

JAなす南 温湯消毒処理施設での様子

①荷受け

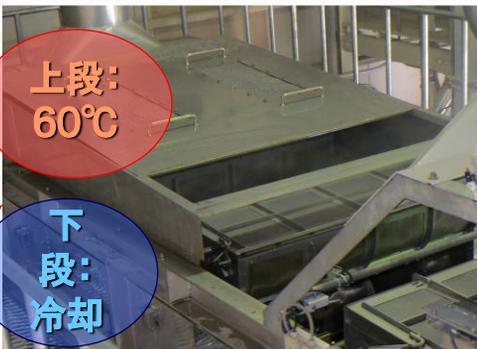


Pick up!

《方法》

- ①種籾の荷受け
- ②60℃のお湯に10分間浸漬し、その後直ぐに冷却
- ③脱水、乾燥
- ④袋詰め(保存する場合は暗冷所で3ヶ月まで)

②タテ型温湯種子消毒装置



熱によりばか苗病、いもち病、もみ枯細菌病、イネシンガレセンチュウなどの種子伝染性の病害虫を防除します。

② 個人 温湯消毒の様子



◎薬剤による種子消毒と、ほぼ同等の殺菌効果と発芽率を確保できる手法です。

2. 栃木県のイベント情報

❀桜❀ 第34回 天平の花まつり

美しい自然と史跡を調和させた桜の名所「天平の丘公園」において、東北地方太平洋沖地震による被災者復興支援と市民交流と下野市の情報発信を目的に花まつりが開催されます。園内では、淡墨桜、三春の滝桜、石割桜、ウコン桜、そして450本の八重桜が次々に咲き、花の競演が楽しめます。花まつり期間中は、市内の商店や公益団体が数多く出店し、飲食物のほか地元の特産品などが店頭に並ぶほか、ステージでは、歌謡ショーやカラオケなど多彩なイベントが行われます。4月1日～5月6日の期間は20:30まで、花広場、淡墨街道、県立しもつけ風土記の丘資料館前庭及び民俗資料館「夜明け前」広場は約1,500個のぼんぼりによってライトアップされます。4月10～4月30日の期間は21:00まで30分延長されます。



❀開催期間:3月20日(水)～5月6日(月)

アクセス:栃木県下野市国分寺993

TEL:0285-48-2112

3. 産地紹介 ～栃木県内のJAを紹介します！～

開拓農協

KAITAKU

フロンティアスピリッツ

栃木県開拓農業協同組合は現在肉牛・肉豚・野菜を中心に生産している組合です。なぜ“開拓”という名がついているかといえば、それは昭和20年の終戦後に未開の山間僻地に入植し、大地を開拓した人たちが作った組織が礎となっているからです。電気も水道も満足な道路もない、山林原野に裸一貫で挑んだ初代の開拓者たちの艱難辛苦は言葉に言い尽くせないものがありました。それらの苦勞を乗り越え、自然災害にも耐えながら“開拓精神”を発揮して、既存農家をしのぐほどになりました。現在では、戦後入植した人々の遺伝子を受け継いだ開拓農家や、組合の理念に賛同する専業農家を組合員として日々活動しています。

開拓農協では、戦後に荒地を開拓して始まった養豚事業が盛んに行われています。昭和58年より山形県酒田市の平田牧場と提携し、平田牧場の全面的な指導のもと、栃木県産「平牧三元豚」の生産を開始し今では年間約3万頭出荷しています。こだわりの1つである飼料には、2008年11月より飼料用米として収穫し米を粉末にして、配合飼料に10%混ぜて使用することで国内自給率向上を目指すと共に、お米を食べた豚「こめ育ち豚」の養豚に取り組んでいます。飼料用米を混ぜた飼料を食べて育った豚肉は、オレイン酸が多く含まれ甘みと旨みがあり、リノール酸が少ないため脂肪の酸化抑制に効果が出ています。水田の荒廃は勿論、国内産穀物を使用することで自給率向上運動を行っています。

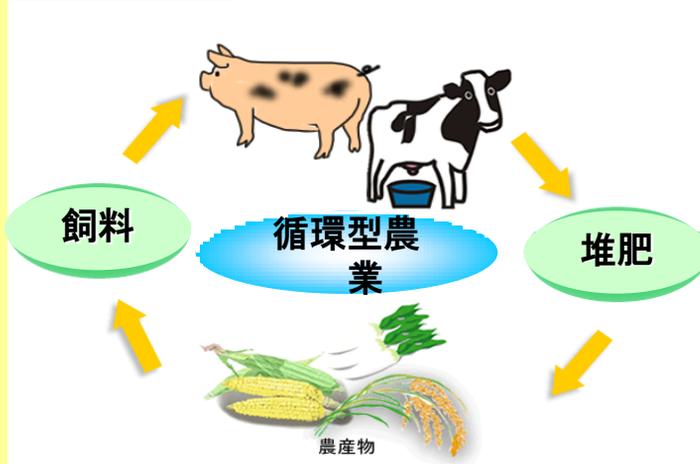


安全・安心・美味しいをめざして

発生したものを廃棄処分せず、再利用し、環境に優しい土作りを目指します。

環境に配慮した、循環型農業を推進していきます。

循環型農業のイメージ



豚や牛の堆肥は貴重な有機質肥料です。畜産農家が生産する良質な堆肥を、圃場に有効的に利用することで、化学肥料や農薬使用を極力減らし、環境に優しい土づくりを図ります。

そして、その圃場から生産されるトウモロコシや稲ワラなどを飼料や敷料として使います。近年、食の安全性が問われる時代となっていますが、当組合はその問題に率先して取り組み、このような循環型農業を推進しながら、安全で安心で美味しい農産物を生産して行きます。

食べて元気だ!
栃木産

JAグループ栃木

※ 問合せ先 ※

◆内容に関する、ご意見、ご質問、ご感想も、是非、お寄せください。

JA全農とちぎ 米穀課 電話:028-626-2174 FAX:028-621-2037